

東栄町の将来に関する 中高生アンケート調査

結果報告書

平成 26 年度

東 栄 町

目 次

序 章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 本報告書における注意事項	1
第1章 回答者の属性	3
1. 性別・学年	3
2. 居住地区	4
第2章 東栄町のまちについて	5
1. 東栄町の住みやすさ	5
2. 東栄町への愛着や誇り	6
3. 定住意向	7
4. 定住したい理由	8
5. 転居したい理由	9
6. 将来への不安	10
7. 定住促進策	11
第3章 東栄町の今後のまちづくりの重要度	12
1. まちづくりの重要度	12
2. 重要度の評点	22
第4章 東栄町の将来のまちづくりについて	24
1. 将来のまちの姿	24
2. 東栄町の魅力	25
3. 地域の行事への参加状況	26
4. 今後参加したい活動	27

序章 調査の概要

1. 調査の目的

本町では、平成18年に策定した平成27年を目標年次とする第5次東栄町総合計画にもとづき、町政を運営しているが、目標年次を迎えることから、現在、平成28年度から平成37年度を計画期間に、これからのまちづくりの方向性を示す「第6次東栄町総合計画」の策定に向けての作業を行っている。

そこで、町では若者の力を活かすまちづくりを進めるため、また、将来この地域を担う若者の意見を把握し、町政に反映していくため、町内に居住する中高生全員を対象に、アンケート調査を実施した。

2. 調査方法

本調査の概要は以下に示すとおりである。

- (1) 調査地域 : 東栄町内全域
- (2) 調査対象 : 町内に在住する中学生、高校生全員
- (3) 対象者数 : 143人
- (4) 調査方法 : 高校生は郵送による配布・回収
中学生は学校で配布し、郵送による回収
- (5) 調査期間 : 平成26年10月29日(水)～11月14日(金)

3. 回収結果

アンケートの回収結果は以下に示すとおりである。

配布数	143票
有効回収数	72票
有効回収率	50.3% (平成17年:160票:100.0%)

4. 本報告書における注意事項

- 図中の構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、複数回答はもちろんのこと、単数回答の場合でも必ずしも合計は100.0%にならない。また、クロス集計については、「無回答」を除いて再集計していること、満足率などについては回答項目を一部分、再集計しているため、四捨五入等の関係でグラフ・図中の構成比とが一致しないことがある。
- 表、グラフ等の見出しおよび文章中の選択肢の表現については、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものもある。
- 回答率の母数は、原則としてその質問の回答者数であり、表、グラフ内では「n=〇〇」と表示している。なお、クロス集計や満足度については「無回答」を除いているため、町全体、地区別、年齢別での母数が一致しない場合がある。
- 今回、72人からの回答を得たが、この結果がどの程度の精度を持った回答結果であるのかは、

アンケート調査結果に対する標本誤差を算出し、その誤差範囲により検討することができる。この標本誤差を算出すると、下記の通りで、最も誤差の大きい場合でも全体で 8.17%となり、全員に回答してもらった場合と比べて最高で±8.17%の誤差が生じる結果となっている。

母集団	標本数	抽出率	回答割合				
			10%・90%	20%・80%	30%・70%	40%・60%	50%
143	72	50.3%	4.90	6.53	7.48	8.00	8.17

$$\sigma = k \sqrt{\frac{M-n}{M-1} \cdot \frac{p(1-p)}{n}}$$

M : 母集団
n : 有効回収数
p : 結果の比率
k : 信頼度による定数
 σ : 標本誤差

※信頼度を 95% とすると、 $k = 1.96$ となる。

第1章 回答者の属性

1. 性別・学年

問1 あなたの性別・学年を教えてください。

①性別

◆回答した生徒の性別は、男性が40.3%、女性が55.6%となっています。

○回答した生徒の性別は、男性が40.3%、女性が55.6%と、無回答が4.2%となっている。

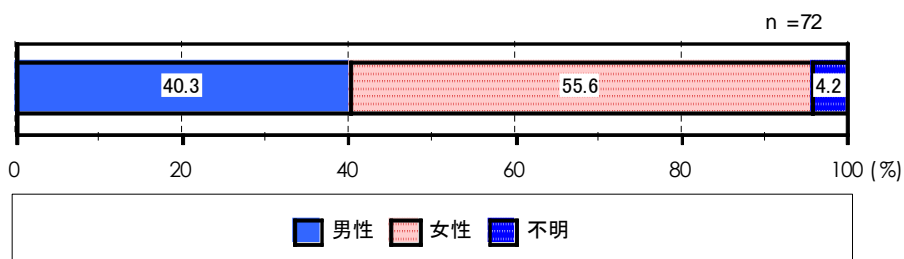


図 1-1 回答した生徒の性別

②学年

◆回答した生徒は、中学生44.4%、高校生55.6%となっています。

○回答した生徒の学年は、「中学1年生」が13.9%、「中学2年生」が12.5%、「中学3年生」が18.1%と、中学生が44.4%となっている。

○また、「高校1年生」が13.9%、「高校2年生」が26.4%、「高校3年生」が15.3%と、高校生が55.6%となっている。

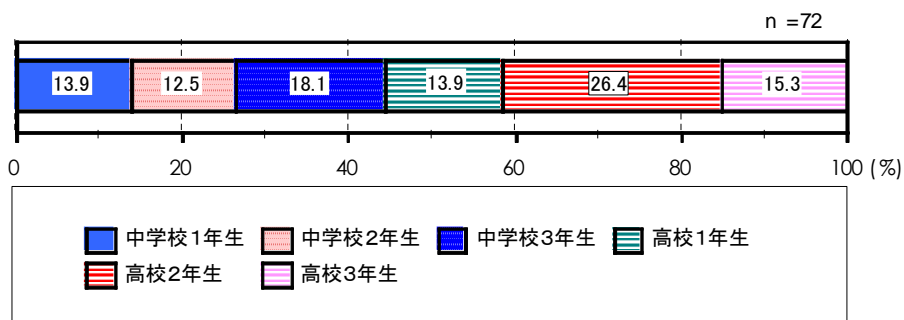


図 1-2 回答した生徒の学年

2. 居住地区

問2 あなたがお住まいの地区を教えてください。地区名がわからない方は、お住まいの大字名をご記入ください。

◆回答した生徒の居住地は、本郷地区が最も多くなっています。

○回答した生徒の居住地は、本郷地区が29.2%で最も割合が高く、次いで下田地区が19.4%、中設楽地区が18.1%、三輪地区が9.7%と続いている。

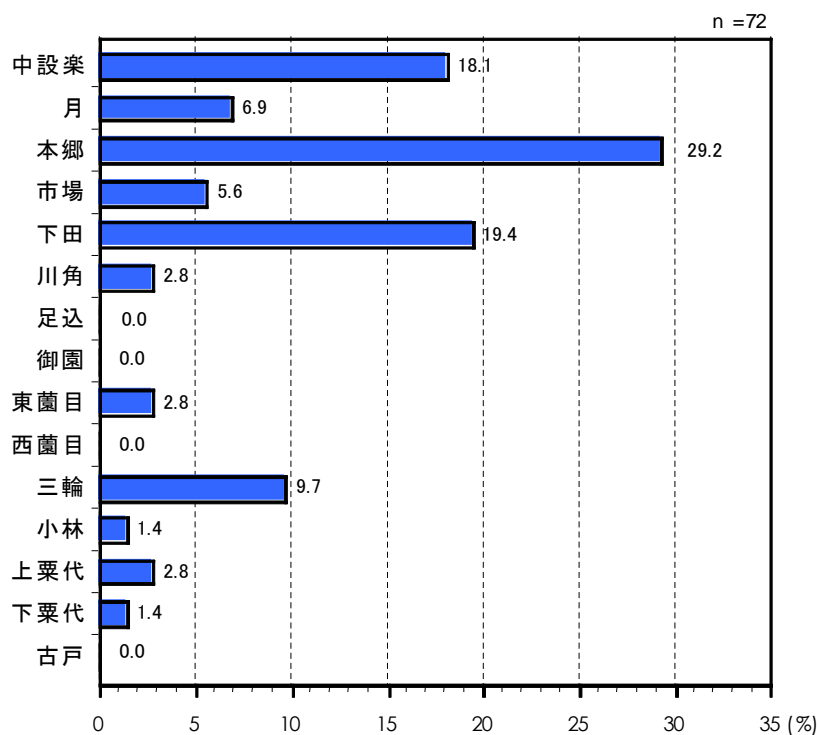


図 1-3 回答した生徒の居住地

第2章 東栄町のまちについて

1. 東栄町の住みやすさ

問3 あなたは、東栄町は住みやすいと思いますか。

◆東栄町の住みやすさは、「住みやすい」が25.0%、「どちらかといえば住みやすい」が33.3%で、あわせて58.3%となっています。

○東栄町の住みやすさについては、「住みやすい」が25.0%、「どちらかといえば住みやすい」が33.3%となっており、あわせて58.3%が住みやすいと感じている。

○一方、「どちらかといえば住みにくい」が19.4%、「住みにくい」が9.7%となっており、あわせて29.1%が住みにくいと感じている。

○なお、前回調査と比較して、「住みやすい」が1.2ポイント増加し、「どちらかといえば住みやすい」が12.3ポイント減少しており、前回より住みにくくなってきているという結果となっている。

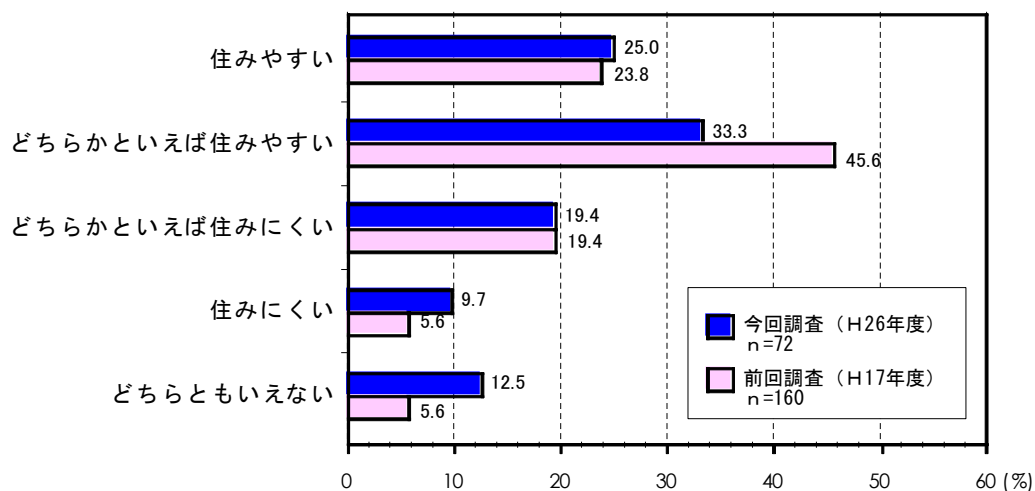


図 2-1 東栄町の住みやすさ

2. 東栄町への愛着や誇り

問4 あなたは、東栄町に愛着や誇りを持っていますか。

◆東栄町への愛着や誇りを持っているかについては、「愛着や誇りを持っている」が43.1%、「愛着や誇りを少し持っている」が34.7%で、あわせて77.8%となっています。

○東栄町への愛着や誇りを持っているかについては、「愛着や誇りを持っている」が43.1%、「愛着や誇りを少し持っている」が34.7%となっており、あわせて77.8%が愛着や誇りを持っていると回答している。

○一方、「愛着や誇りをあまり持っていない」が20.8%、「愛着や誇りを全く持っていない」が1.4%となっており、あわせて22.2%が愛着や誇りを持っていないと感じている。

○なお、前回調査と比較して、「愛着や誇りを持っている」が20.0ポイント増加し、「愛着や誇りを少し持っている」が10.3ポイント減少しているが、合計では前回より9.7ポイント上昇しており、愛着や誇りを持っている生徒が増えているという結果となっている。

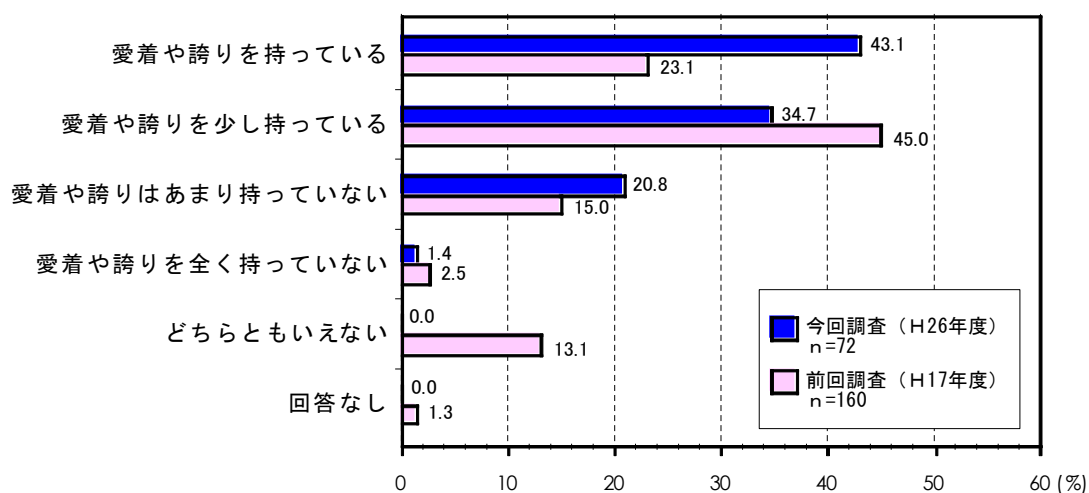


図 2-2 東栄町への愛着や誇り

3. 定住意向

問5 あなたは、これからも東栄町に住み続けたいと思いますか。

◆東栄町への定住意向については、「ずっと住み続けたい」が6.9%と少ないが、「東栄町外に一時的に住むと思うが、将来は東栄町に住みたい」の34.7%をあわせて、41.7%が定住したいと考えています。

○東栄町への今後の定住意向に対して、「ずっと住み続けたい」が6.9%（5人）、「東栄町外に一時的に住むと思うが、将来は東栄町に住みたい」が34.7%（25人）で、あわせて41.7%（30人）となっている。

○一方、「東栄町外に住みたい」が30.6%（22人）となっている。

○また、「わからない」が27.8%（20人）となっている。

○なお、前回調査と比較して、「ずっと住み続けたい」が1.2ポイント減少し、「東栄町外に一時的に住むと思うが、将来は東栄町に住みたい」が15.3ポイント増加し、あわせて定住したい人が14.1ポイント上昇した結果となっている。

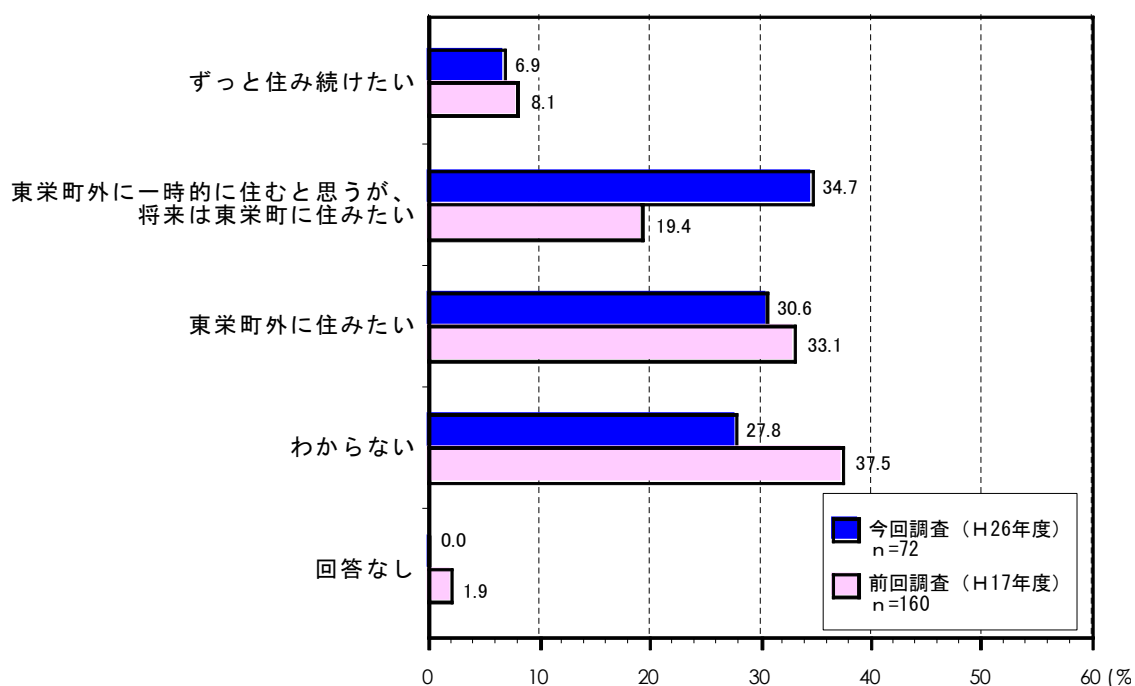


図 2-3 定住意向

4. 定住したい理由

問6-1 問5で「1.ずっと住み続けたい」、「2.東栄町外に一時的に住むと思うが、将来は東栄町に住みたい」と回答された方におたずねします。

あなたが東栄町に住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

◆東栄町に定住したい理由は、「友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから」と「豊かな自然や歴史文化に恵まれているから」などとなっています。

○問5で「1.ずっと住み続けたい」、「2.東栄町外に一時的に住むと思うが、将来は東栄町に住みたい」と回答された30人の生徒の東栄町に定住したい理由としては、「友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから」と「豊かな自然や歴史文化に恵まれているから」が36.7%で最も割合が高くなっている。次いで「東栄町から通勤できる範囲内で働くつもりだから」と「地域社会の活動やつながりが充実しているから」が23.3%、「家族と一緒に住みたいから」が20.0%となっており、友人等が近くにいることや豊かな自然や歴史文化があることが定住を考える理由になっている。

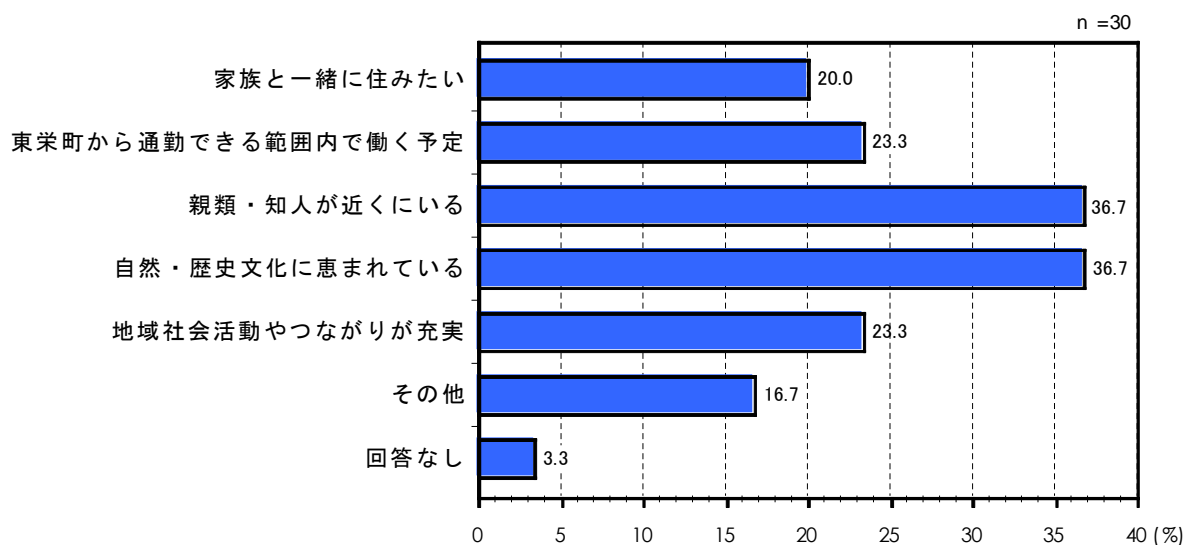


図 2-4 定住したい理由

5. 転居したい理由

問6-2 問5で「3. 東栄町外に住みたい」と回答された方におたずねします。あなたが東栄町から転居をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

◆東栄町から転居したい理由は、魅力的な働く場所、遊ぶ場所、大学等が無いことを理由にあげています。

○問5で「3. 東栄町外に住みたい」と回答された22人の生徒の東栄町から転居したい理由としては、「この地域に魅力的な働く場所が無いから」が59.1%で最も割合が高くなっている。次いで「楽しんだり、遊ぶ場所などがないから」が45.5%、「この地域に魅力的な高校や大学が無いから」が36.4%、「都会的な暮らしがしたいから」が27.3%、「地域社会の活動やつながりが嫌いだから」が9.1%と続いており、魅力的な働く場所、遊ぶ場所、大学等が無いことなどを転居理由にあげている。

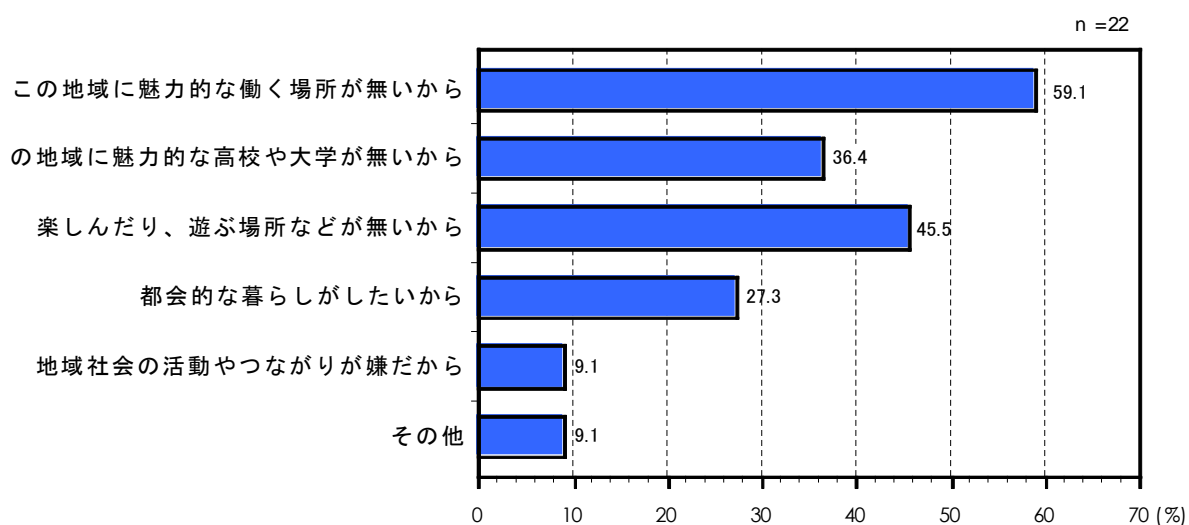


図 2-5 転居したい理由

6. 将来への不安

問7 あなたは住んでいる地域の将来に対して、不安を感じているものがありますか。あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

◆住んでいる地域の将来への不安としては、過疎化、少子高齢化を多くの生徒が不安と感じている。また、伝統文化が守れなくなること、働く場所が無くなること、公共交通や医療・福祉サービスが低下することを不安に感じています。

○住んでいる地域の将来に対して不安を感じていることとしては、「少子化と高齢化が進行すること」が45.8%で最も割合が高く、次いで「地域に人が少なくなること」が43.1%となっており、半数近くの生徒が過疎化、高齢化を最も心配している。

○また、「花祭りなどの伝統文化が守られなくなること」が22.2%、「働く場所が無くなること」が18.1%、「バスや鉄道などの公共交通が不便になること」が12.5%、「医療・福祉サービスが低下すること」が9.7%と続いており、伝統文化が守れなくなること、働く場所が無くなること、公共交通や医療・福祉サービスが低下することを不安に感じている。

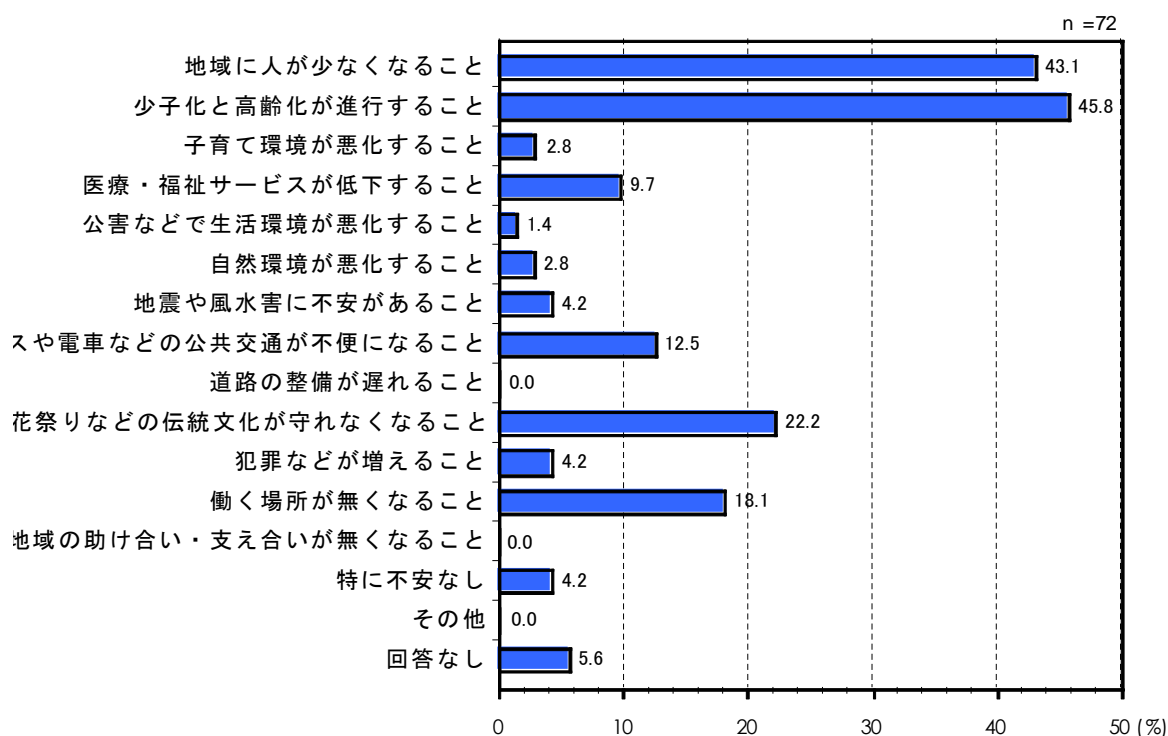


図2-6 将来への不安

7. 定住促進策

問8 あなたは、東栄町に多くの方が住むようにするためには、どのような対策が必要だと思いますか。あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

◆定住促進策として、買い物・遊びなどができる施設の誘致、働く場の整備、良好な住宅・宅地の供給、交通サービスの充実などが望まれています。

○東栄町に多くの方が住むようにするための定住促進策としては、「買い物・遊びなどのにぎわいのある施設の誘致」が43.1%で最も割合が高くなっている。次いで「企業の誘致などによる働く場の整備」が30.6%、「若い人やファミリー向けの良い住宅・宅地の供給」が26.4%、「通勤や生活のための道路やバス、電車などの交通サービスの充実」が18.1%、「図書館や文化・スポーツ施設の整備」が13.9%、「地場産業や自然環境を活かした新たな産業の開発などによる働く場所の整備」が12.5%などと続いており、買い物・遊びなどができる施設の誘致、働く場の整備、良好な住宅・宅地の供給、交通サービスの充実などが望まれている。

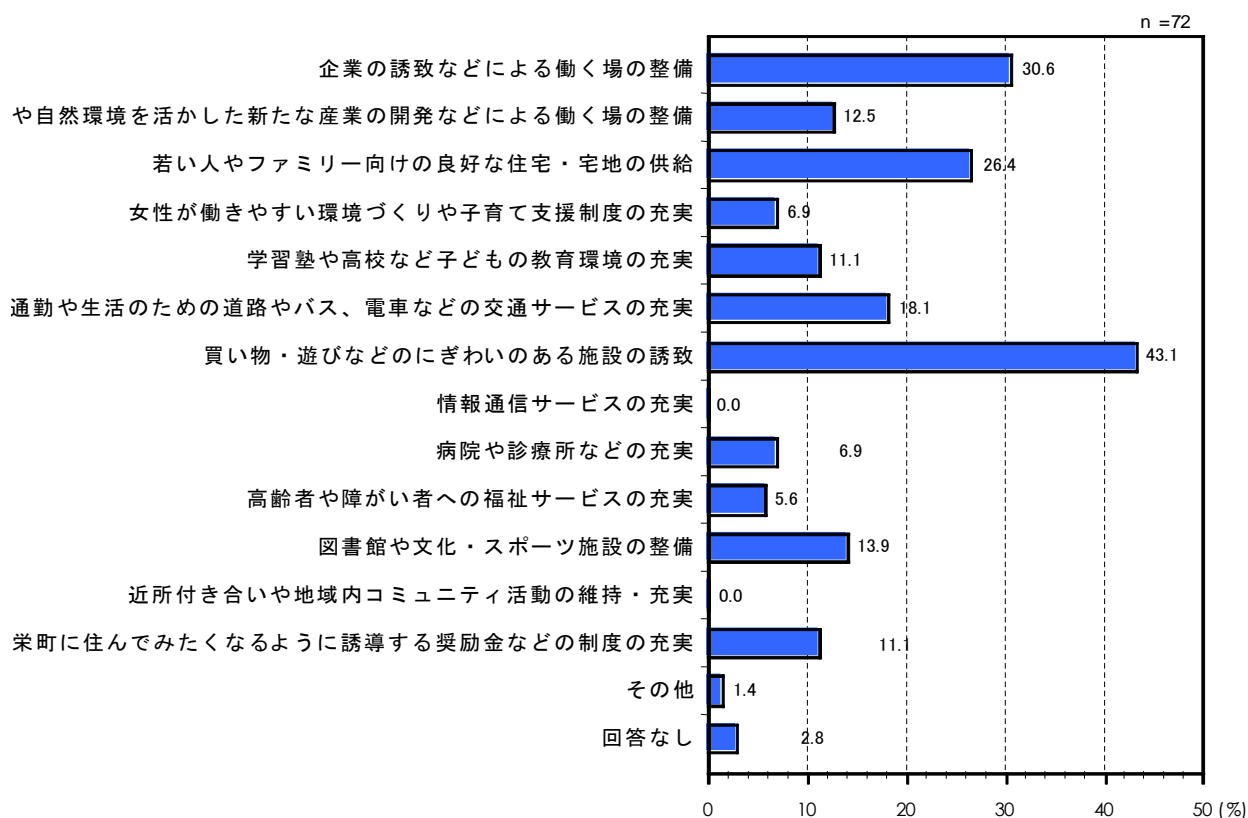


図 2-7 定住促進策

第3章 東栄町の今後のまちづくりの重要度

1. まちづくりの重要度

問9 あなたは、(1)～(48)のそれぞれの項目について、今後のまちづくりを進めるにあたって、どれくらい重要であると思われますか。各項目の「重要度」の欄に、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

※無回答を除く回答者のうち、「重要」、「やや重要」と回答した者の合計の割合を重要度とする。

①自然・都市基盤・安全について

◆自然環境の保全をはじめ、ごみなどの環境対策、防災対策を充実することに対して重要度が高くなっています。

○自然・都市基盤・安全についての重要度は、「(1)山、河川などの自然環境を大切に守ること」が95.8%で最も割合が高く、次いで「(2)環境を考え、ごみの減量化・リサイクルに取り組むこと」が94.4%、「(10)地震や風水害などへの防災対策を充実すること（災害防止など）」が91.5%となっており、自然環境の保全をはじめ、ごみなどの環境対策、防災対策を充実することに対して重要度が高くなっている。

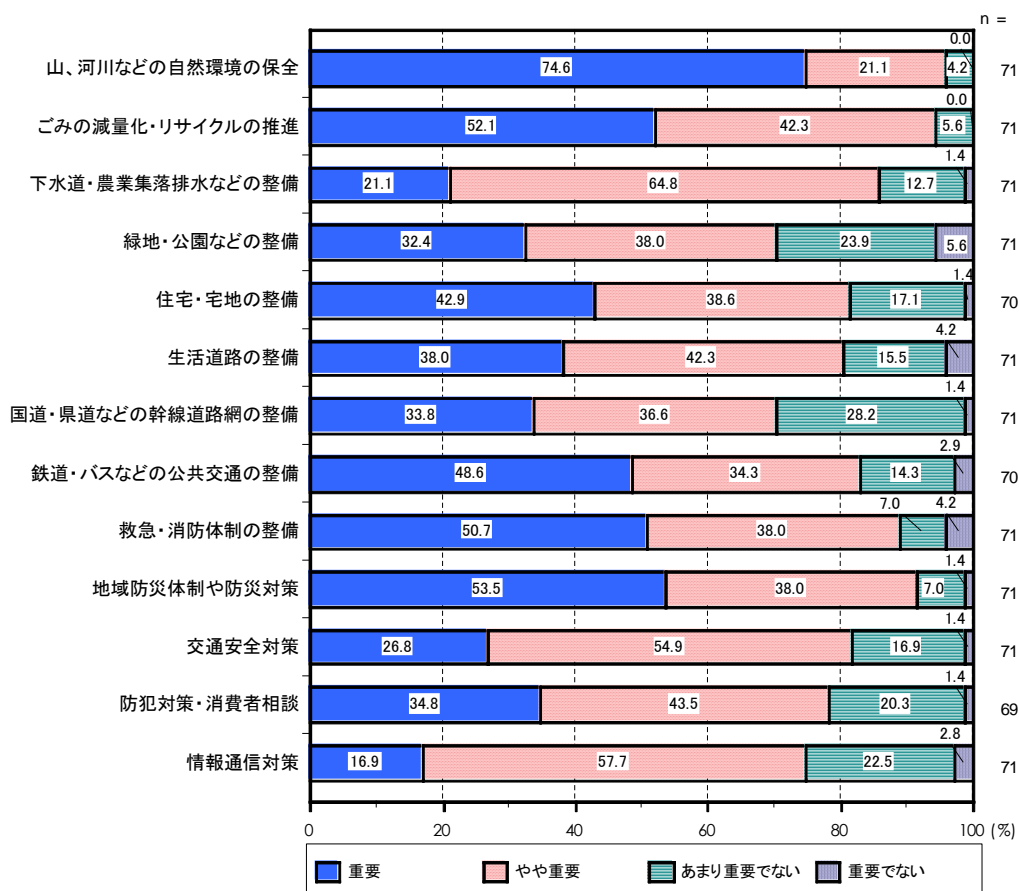


図 3-1-1 自然・都市基盤・安全についての重要度

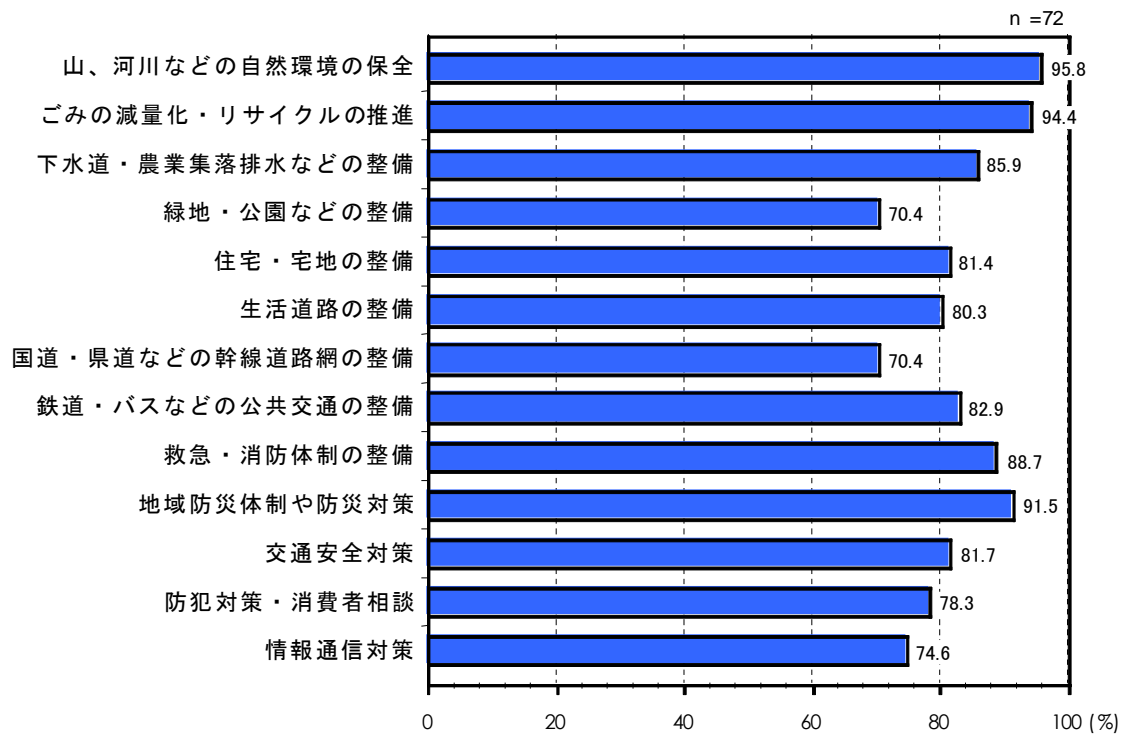


図 3-1-2 自然・都市基盤・安全についての重要度 (合計)

②産業・交流について

◆雇用の場を確保することをはじめ、町をPRすること、買い物や食事を楽しめるようにすること、観光振興、定住促進を図ることなどに対して重要度が高くなっています。

○産業・交流についての重要度は、「(22)働ける場を確保すること」と「(21)多くの人に東栄町を知って訪れてもらうように町のPRをすること」が97.2%で最も割合が高くなっている。次いで「(18)買い物や食事などが楽しめるように商業を盛んにすること」が94.4%、「(19)多くの人を訪れるように観光を盛んにすること」と「(20)空き家などを紹介して町民以外が東栄町に住めるようにすること」が93.0%となっており、雇用の場を確保することをはじめ、町をPRすること、買い物や食事を楽しめるようにすること、観光振興、定住促進を図ることなどに対して重要度が高くなっている。

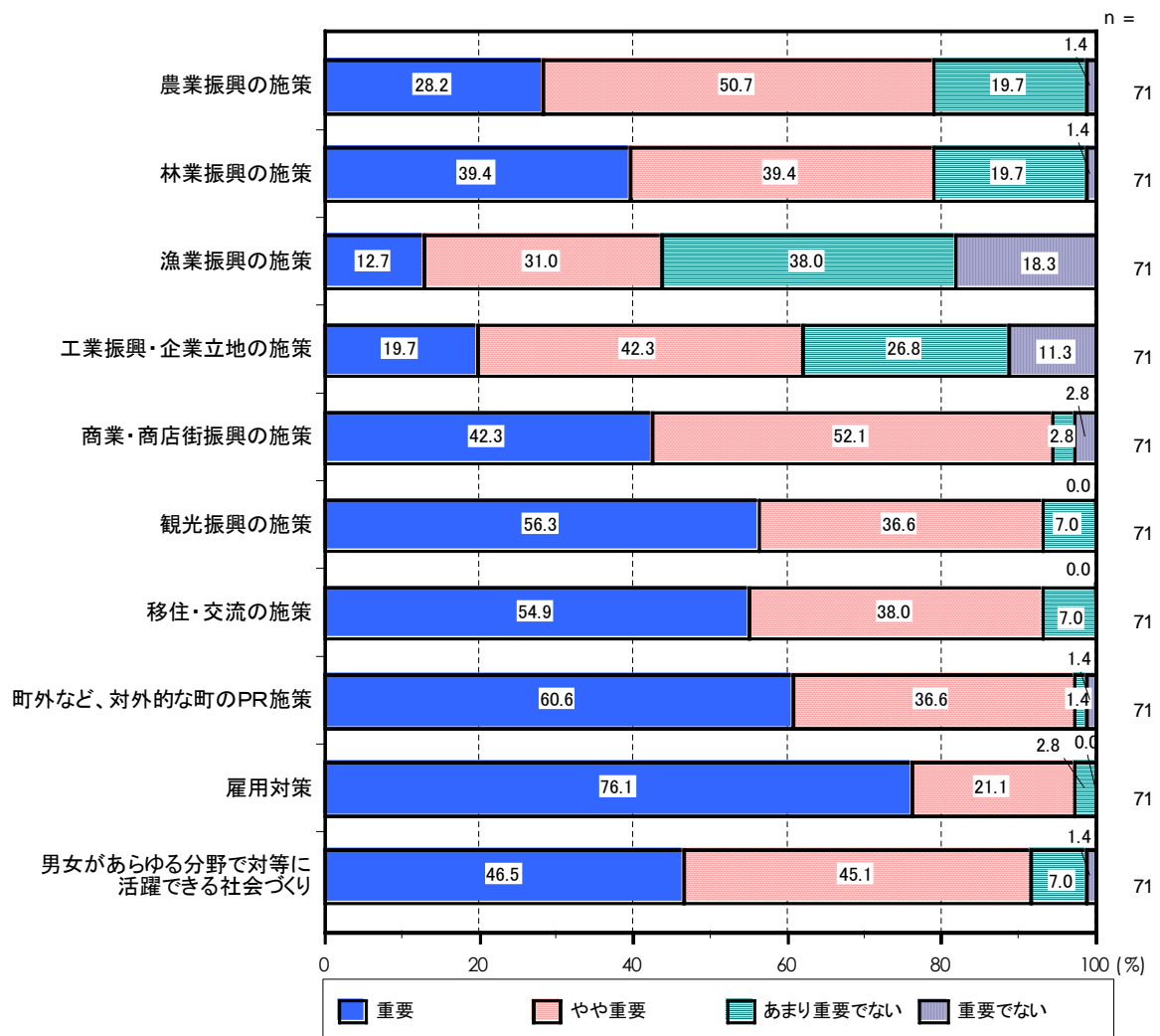


図 3-1-3 産業・交流についての重要度

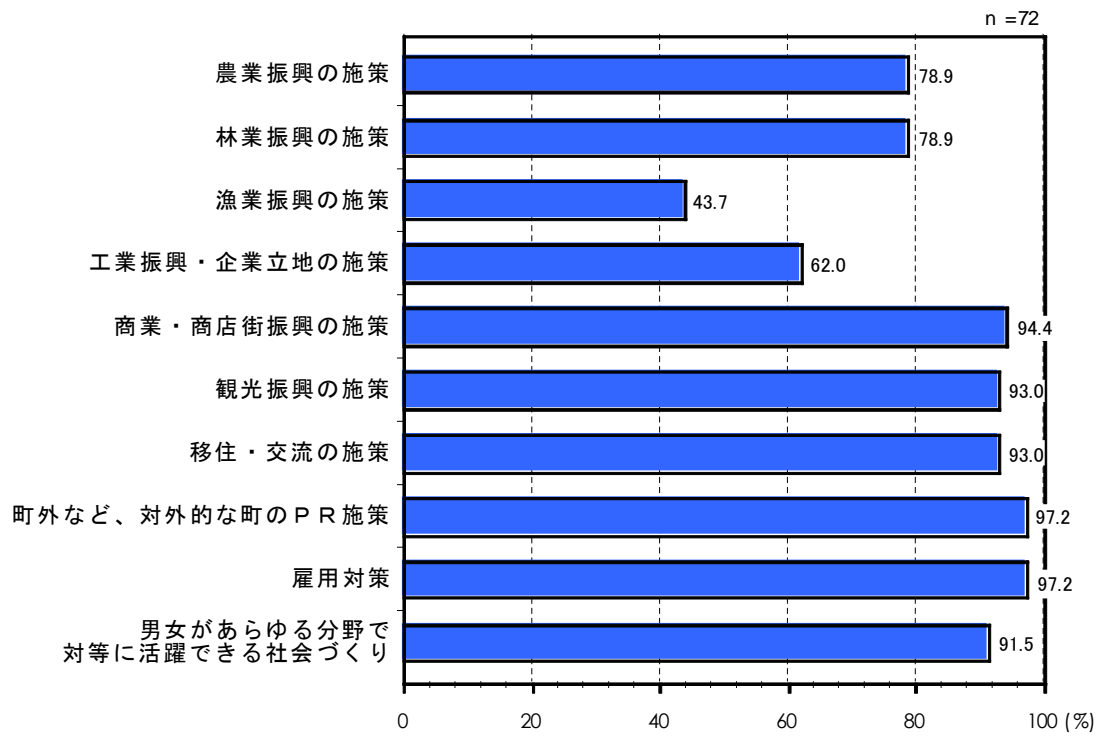


図 3-1-4 産業・交流についての重要度 (合計)

③医療・保健・福祉について

◆子育て支援や保育サービス、医療の充実に対して重要度が高くなっています。

○医療・保健・福祉についての重要度は、全体的に重要度が高く、なかでも「(31)子育てへの支援を充実すること」が97.2%で最も割合が高くなっている。次いで「(24)病院や救急医療を充実すること」が95.8%、「(32)保育所や保育サービスなどの乳幼児へのサービスを充実すること」が93.0%となっており、子育て支援や保育サービス、医療の充実に対して重要度が高くなっている。

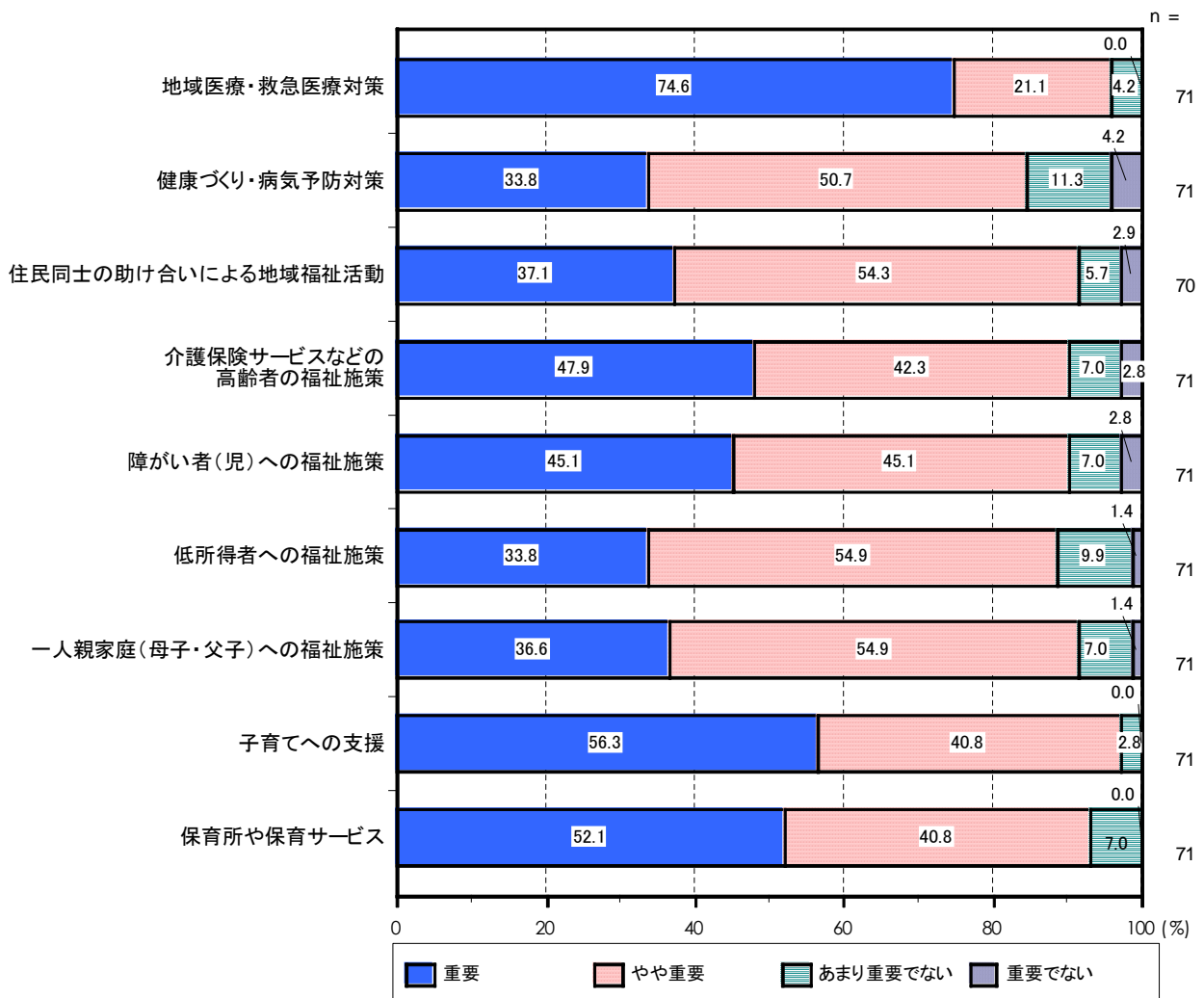


図 3-1-5 医療・保健・福祉についての重要度

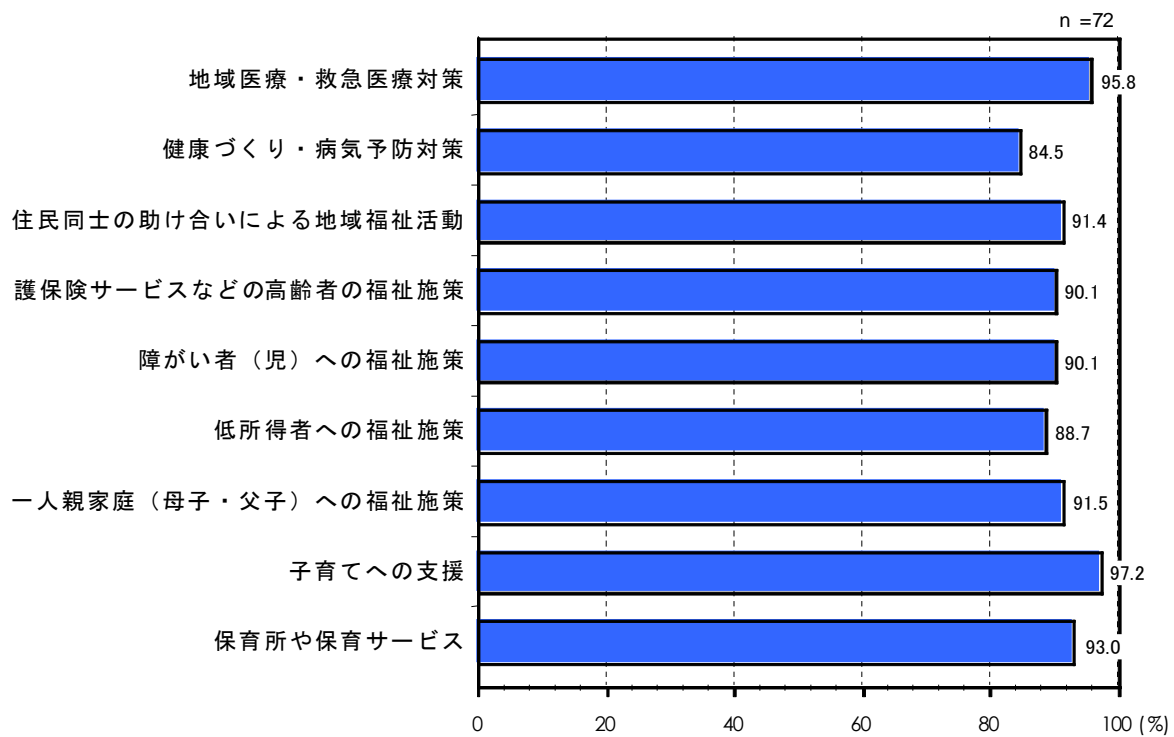


図 3-1-6 医療・保健・福祉についての重要度（合計）

④教育・文化について

◆文化・芸術、伝統文化の保存と継承をはじめ、青少年の健全育成、高校生への通学支援などに対して重要度が高くなっています。

○教育・文化についての重要度は、「(38)町の文化や芸術、伝統芸能を守り、次の世代に伝えること」が94.4%で最も割合が高くなっている。次いで「(39)中高生が安全・安心に成長できるようにすること」が91.5%、「(35)高校生への通学支援を充実すること」が90.1%となっており、文化・芸術、伝統文化の保存と継承をはじめ、青少年の健全育成、高校生への通学支援などに対して重要度が高くなっている。

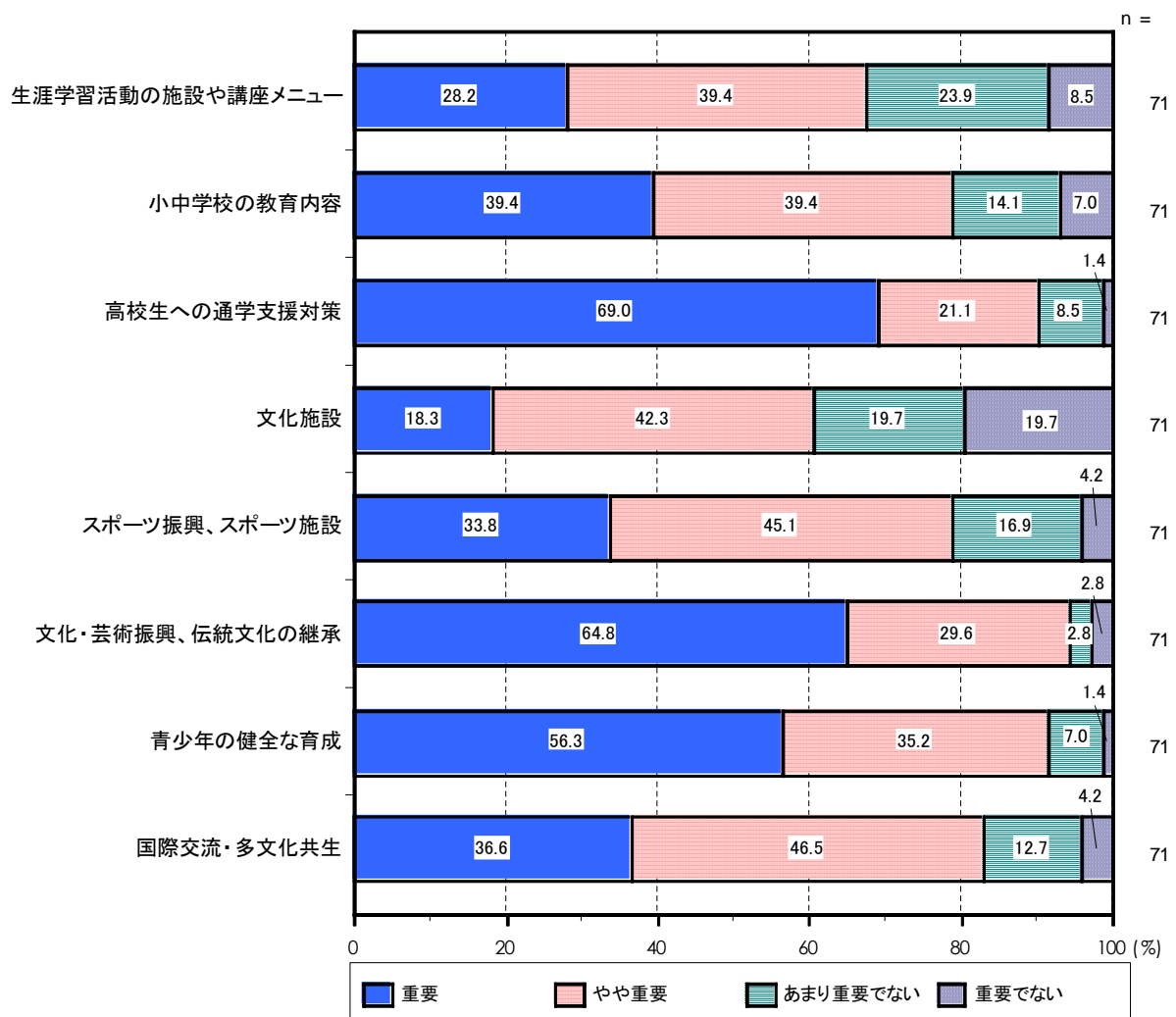


図 3-1-7 教育・文化についての重要度

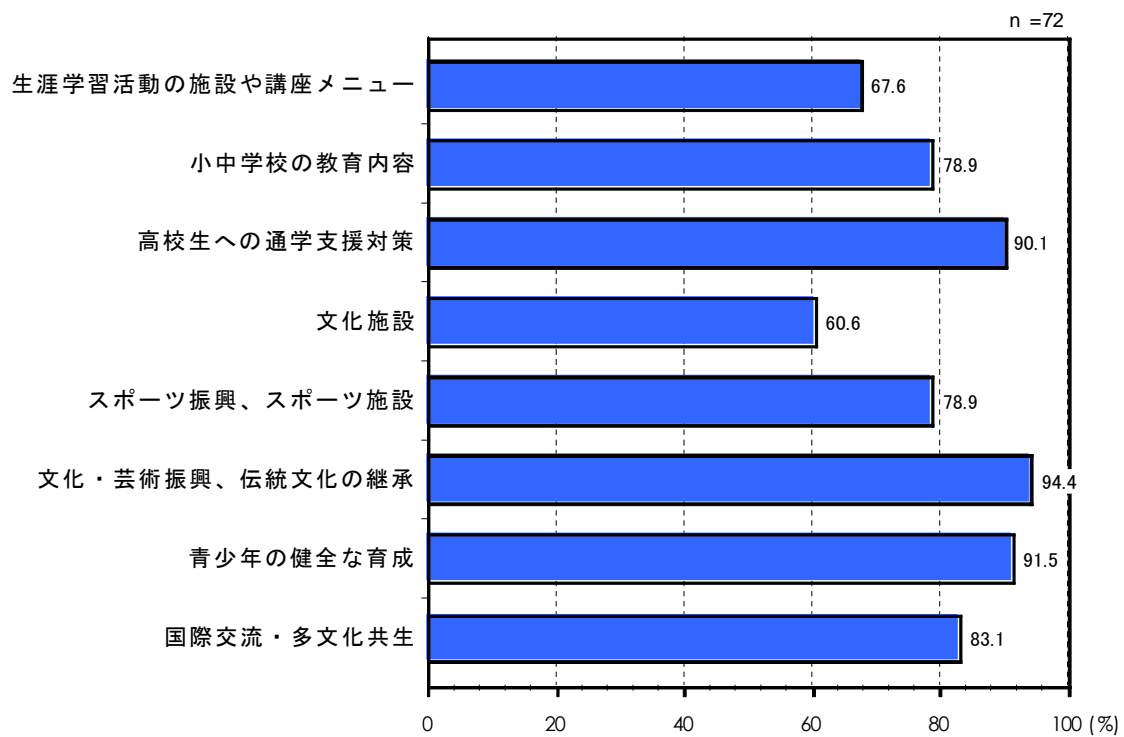


図 3-1-8 教育・文化についての重要度 (合計)

⑤地域自治・行政運営について

◆効率的な行財政運営をはじめ、地域のまちづくり活動への支援、行政への住民参加に対して重要度が高くなっています。

○地域自治・行政運営についての重要度は、「(47)お金を大切に使いながら行政を行うこと」が95.8%で最も割合が高くなっている。次いで「(41)地域の活動が盛んになるために支援すること」が90.1%、「(45)行政が行うまちづくりに町民が参加すること」が81.7%となっており、効率的な行財政運営をはじめ、地域のまちづくり活動への支援、行政への住民参加に対して重要度が高くなっている。

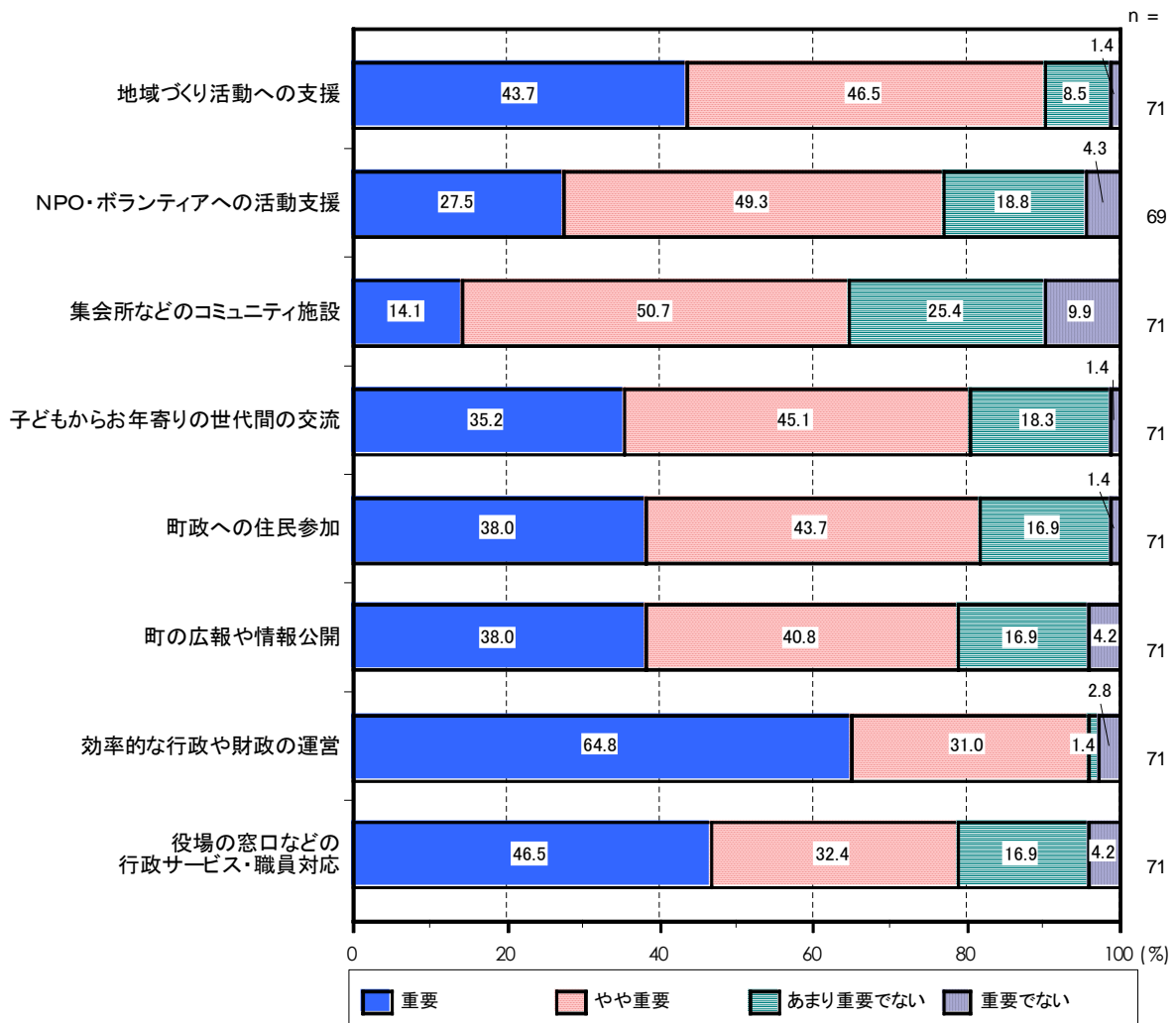


図 3-1-9 地域自治・行政運営についての重要度

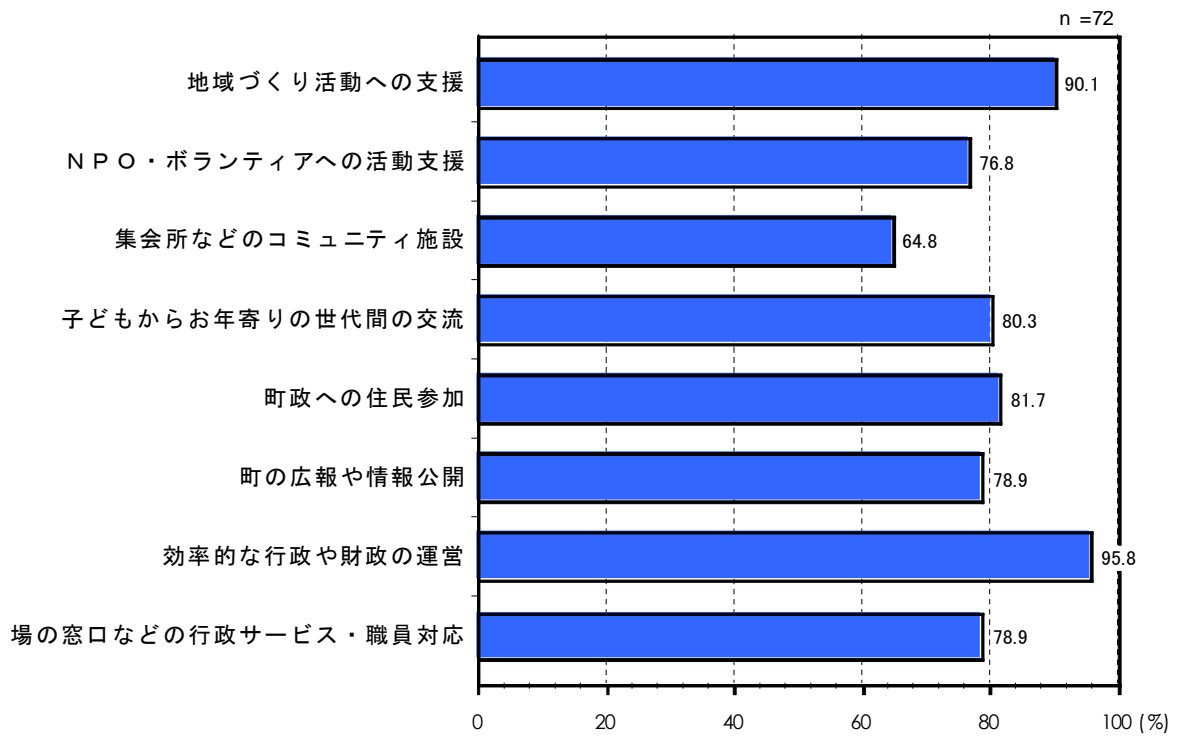


図 3-1-10 地域自治・行政運営についての重要度（合計）

2. 重要度の評点

※48項目ごとに「重要」を+2点、「やや重要」を+1点、「あまり重要でない」を-1点、「重要でない」を-2点と、4段階評価で得点を付け、無回答を除く回答のあった票数を母数として点数換算し、重要度の平均の評点を算出した。

◆自然環境の保全をはじめ、雇用対策、医療の充実の評点が高く、漁業振興や文化施設の充実、工業の振興などの評点が低くなっています。

○48項目のうち、プラスの評点が47項目、マイナスの評点が1項目となっており、全体的に重要度が高くなっている（平均は1.07点）。

○最も重要度の評点が高い項目が「(22)働ける場を確保すること」(1.70点)で、次いで「(1)山、河川などの自然環境を大切に守ること」(1.66点)、「(24)病院や救急医療を充実すること」(1.66点)などとなっている。

○一方、最も重要度の評点が低い項目が「(16)漁業を盛んにすること（養殖、遊漁など）」(-0.18点)で、次いで「(36)ホールや展示室などの文化施設を充実すること」(0.20点)、「(17)工業を盛んにしたり、新たな企業を立地させること」(0.32点)となっている。

表 3-2-1 重要度の点数換算

	項目	重要度評点
自然・都市基盤・安全	1 山、河川などの自然環境を大切に守ること	1.66
	2 環境を考え、ごみの減量化・リサイクルに取り組むこと	1.41
	3 衛生面や水害に備えた下水道・農業集落排水などを作ること	0.92
	4 気軽にのびのびと遊べる緑地・公園などを作ること	0.68
	5 人口を増やすために住宅・宅地を作ること	1.04
	6 通学路などの安全で通りやすい生活道路などを作ること	0.94
	7 通勤や通学がしやすいように国道・県道などの幹線道路を整備すること	0.73
	8 通勤や通学がしやすいように鉄道・バスなどの公共交通を利用しやすくすること	1.11
	9 救急や消防活動などが迅速に対応できるようにすること	1.24
	10 地震や風水害などへの防災対策を充実すること（災害防止など）	1.35
	11 交通安全の対策を充実すること	0.89
	12 犯罪にあわないように防犯対策を充実すること	0.90
	13 インターネットなどで様々な情報を得やすくすること	0.63
産業・交流	14 農業を盛んにすること（営農、鳥獣害対策など）	0.85
	15 林業を盛んにすること（林道整備、間伐推進など）	0.96
	16 漁業を盛んにすること（養殖、遊漁など）	-0.18
	17 工業を盛んにしたり、新たな企業を立地させること	0.32
	18 買物や食事などが楽しめるように商業を盛んにすること	1.28
	19 多くの人を訪れるように観光を盛んにすること	1.42
	20 空き家などを紹介して町民以外が東栄町に住めるようにすること	1.41
	21 多くの人に東栄町を知って訪れてもらうように町のPRをすること	1.54
	22 働ける場を確保すること	1.70
	23 男性も女性も対等に活躍できる社会をつくること	1.28

項目		重要度評点	
医療・保健・福祉	24	病院や救急医療を充実すること	1.66
	25	健康指導や健康でいられるような運動、病気予防を行うこと	0.99
	26	高齢者などを地域の住民同士で助け合う取組みを進めること	1.17
	27	高齢者への介護などのサービスを充実すること	1.25
	28	障がい者（児）への福祉サービスを充実すること	1.23
	29	低所得者への福祉サービスを充実すること	1.10
	30	一人親家庭（母子・父子）への福祉サービスを充実すること	1.18
	31	子育てへの支援を充実すること	1.51
	32	保育所や保育サービスなどの乳幼児へのサービスを充実すること	1.38
教育・文化	33	学校以外で学習できる施設や講座を充実すること	0.55
	34	小中学校の教育内容を充実すること	0.90
	35	高校生への通学支援を充実すること	1.48
	36	ホールや展示室などの文化施設を充実すること	0.20
	37	スポーツをする施設や機会を充実すること	0.87
	38	町の文化や芸術、伝統芸能を守り、次の世代へ伝えること	1.51
	39	中高生が安全・安心に成長できるようにすること	1.38
	40	外国人との交流や海外の生活文化に触れる機会を持つこと	0.99
地域自治・行政運営	41	地域の活動が盛んになるために支援すること	1.23
	42	NPOやボランティアの活動が盛んになるために支援すること	0.77
	43	集会所などのコミュニティ施設を充実すること	0.34
	44	子どもからお年寄りまでの人が交流すること	0.94
	45	行政が行うまちづくりに町民が参加すること	1.00
	46	町の色々な情報を入手しやすくすること	0.92
	47	お金を大切に使いながら行政を行うこと	1.54
	48	役場の窓口などの行政サービスや対応を良くすること	1.00

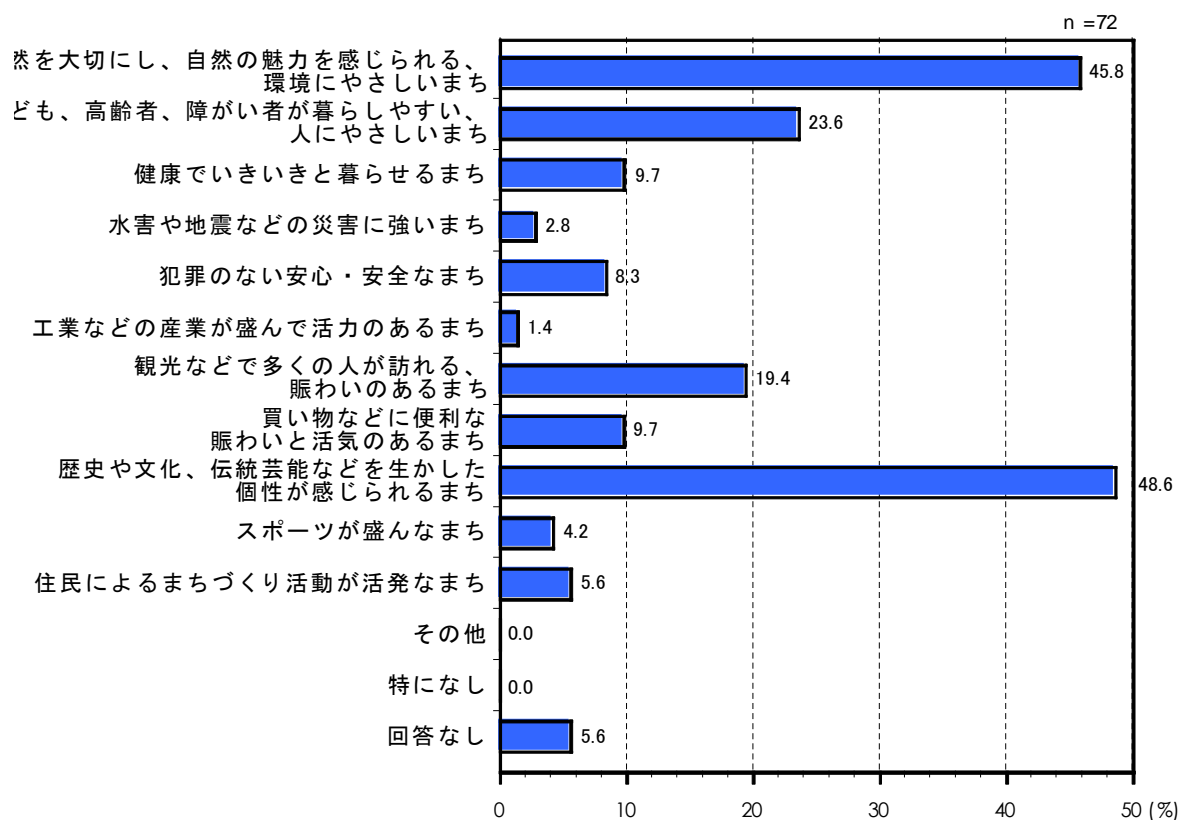
第4章 東栄町の将来のまちづくりについて

1. 将来のまちの姿

問 10 あなたは、東栄町が今後、どのようなイメージのまちをめざすべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

◆歴史・文化等を生かした個性が感じられるまちをはじめ、自然の魅力が感じられるまち、人にやさしいまち、観光で多くの人が訪れる賑わいのあるまちが望まれています。

○東栄町の将来のまちの姿としては、「歴史や文化、伝統芸能などを生かした個性が感じられるまち」が48.6%で最も割合が高くなっている。次いで「自然を大切にし、自然の魅力が感じられる、環境にやさしいまち」が45.8%、「子ども、高齢者、障がい者が暮らしやすい、人にやさしいまち」が23.6%、「観光などで多くの人が訪れる、賑わいのあるまち」が19.4%と続いており、歴史・文化等を生かした個性が感じられるまちをはじめ、自然の魅力が感じられるまち、人にやさしいまち、観光で多くの人が訪れる賑わいのあるまちが望まれている。



2. 東栄町の魅力

問 11 あなたのおすすめの東栄町の魅力や今後、東栄町をPRするために効果的だと思う魅力は何ですか。あなたのお考えに近いものを2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

◆町の魅力としては花祭りなどの伝統文化であり、これを中心に東栄フェスティバルなどの各種イベント、温泉、自然環境のPRに力を入れていくことが望まれています。

○東栄町の魅力としては、「花祭りなどの伝統的な文化や歴史」が65.3%で最も割合が高く、6割以上の方が花祭りなどの歴史・文化を町の魅力だと感じている。次いで「東栄フェスティバルやチェンソーアートなどのイベント」が36.1%「とうえい温泉」が23.6%、「森林や清流などの自然環境」が16.7%などと続いており、花祭りを中心に、各種イベント、温泉、自然環境のPRに力を入れていくことが望まれている。

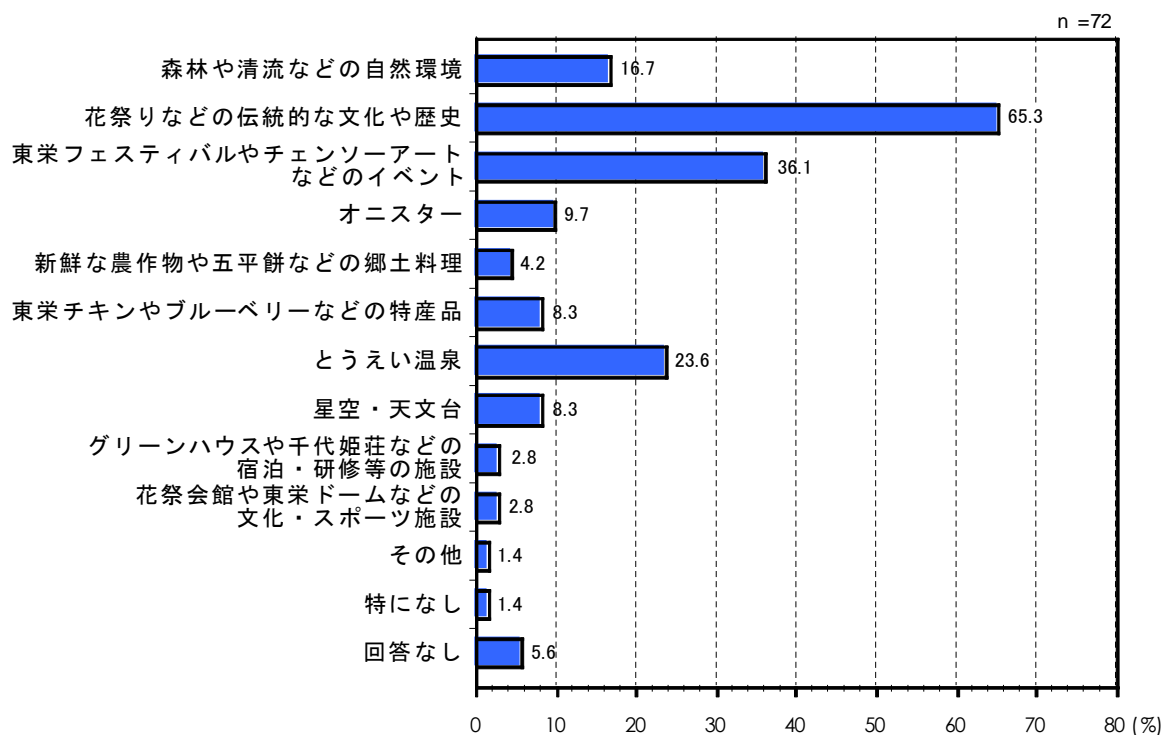


図 4-2 東栄町の魅力

3. 地域の行事への参加状況

問 12 あなたは、地域の行事（お祭りなど）に参加していますか。

◆地域の行事へは7割以上の生徒が参加しています。

○地域の行事などへの参加状況については、「参加している」が73.6%と、7割以上の生徒が地域の行事に参加している。また、「参加したいが、きっかけがないので参加していない」が5.6%、「参加したいが、時間が取れないので参加していない」が12.5%、「興味がないので、参加しない」が1.4%となっており、参加しない理由としては時間が無いことが多くなっている。

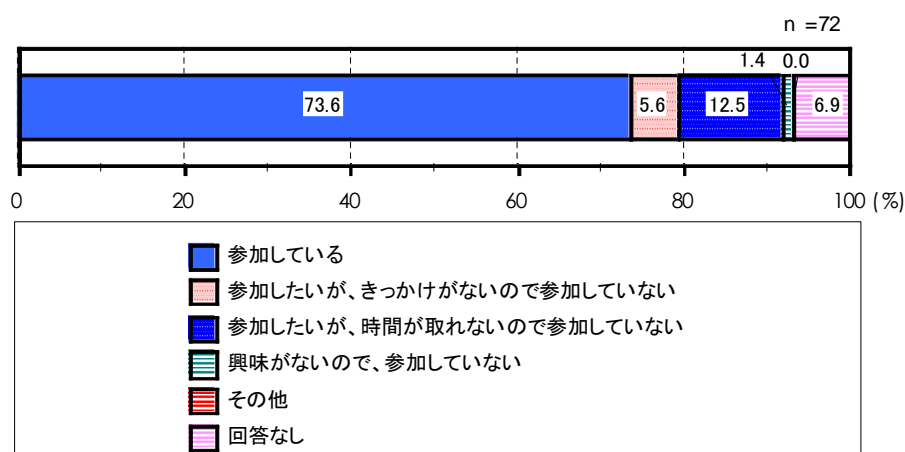


図 4-3 地域の行事への参加状況

4. 今後参加したい活動

問 13 あなたは、今後、東栄町を良くしていくために、今後、どのような活動であれば参加したいと思いますか（現在参加しているものも含む）。あなたのお考えに近い番号すべてに○印をつけてください。

◆今後の活動への参加したい人は8割以上あり、活動としては、観光や交流に関わる活動をはじめ、教育・文化、福祉、環境に関わる活動などとなっています。

○東栄町を良くしていく活動への今後の参加意向については、「特になし」6.9%と「無回答」5.6%を除き、残り 87.5%が何らかの活動に参加したいと考えている。前問 12 の現状に比べて 13.9 ポイント（10 人）も参加したい人が増加している。

○参加したい活動としては、「観光や交流に関わる活動」が 47.2%で最も割合が高く、次いで「教育・文化に関わる活動」が 38.9%、「福祉（介護、医療）に関わる活動」が 29.2%、「環境（自然保全、ごみ対策など）に関わる活動」が 27.8%などとなっている。

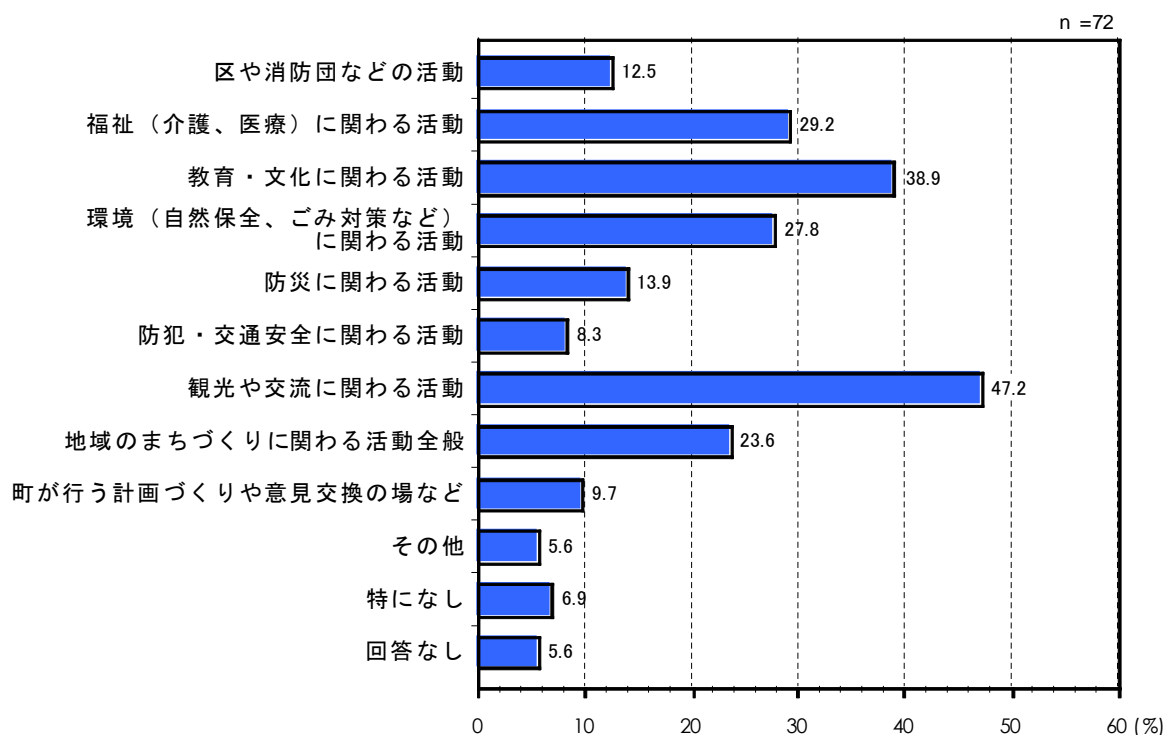


図 4-4 今後参加したい活動